

番組録画に関する各機能を使う

タイムシフト機能を使う（便利機能）

<タイムシフト機能とは ...>

番組視聴中に「再生/一時停止」を一度押すと押したところで放送が一時停止！停止した場面の続きから録画用メモリーに録画していきます。再度押すと一時停止した場面の続きから視聴しているように感じる機能です。

【こんな時に便利】 ・好きな番組を視聴中「ちょっと用足しに行かないと」...
・ドラマなどのクライマックスシーンで「宅配便で〜す！」...

リモコン「再生/一時停止」ボタンを押すと機能がスタートします

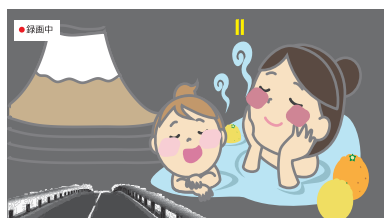
タイムシフト機能で使うリモコンボタンは「再生/一時停止」「停止」「決定」「戻る」です。

* タイムシフト機能の設定：

● 機能で使うメモリー容量の設定：

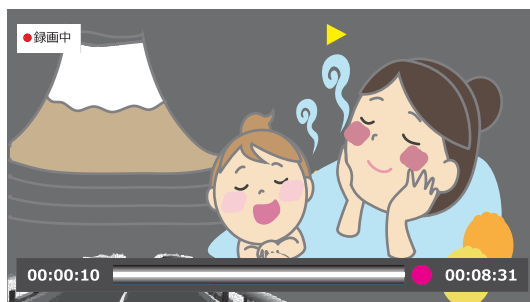
<設定メニュー> → <記録メディア> → <メモリー管理> → <記録デバイス> → <タイムシフト>
「◀/▶」(0.5GB / 1.0GB / 1.5GB / 2.0GB / 2.5GB / 3.0GB / 3.5GB / 4.0GB から選択)

■ 番組視聴中に「タイムシフト」を押すと ...



放送が一時停止状態になり

- ・画面左上に<録画中>
- ・画面中央右に<一時停止マーク>



- 一時停止状態の続きからデータ再生
- ・画面左上に<録画中>
- ・画面中央右に<再生マーク>
- ・画面下部に<再生/録画バー>



放送が一時停止状態になり

- ・画面左上に<録画中>
- ・画面中央右に<一時停止マーク>
- ・画面下部に<再生/録画バー>

* <再生/録画> ステータスバー



* トータル時間表示：録画機能スタートから現在までの時間を表示します

* 一時停止/再生時間表示：機能スタートから何秒（分/時間）後に一時停止したか、または再生しているかを表示します

* 使用容量表示：設定したメモリー容量の中で、録画で使用中の容量（赤）と再生して空いた容量（青）を表示します

※一時停止状態で放置しておくとき青で表示されている空き容量がだんだん減っていき、
空き容量が無くなると続きからの放送視聴はできなくなります

■ タイムシフト機能を終了する場合：リモコン「停止」→「決定」で通常のテレビ視聴に戻ります。



注意

※録画用スロットに録画用メモリーが正しく挿入されていない場合や本機が認識できない場合、ディスクの空き容量が少ない（10MB 以下）の場合、録画に関する機能を使用しようとするとエラー表示が出て設定ができません。（<メモリー設備なし> <予約無効> など）

エラー表示の原因をご確認の上、再度設定を行なってください。



注意

※外部メディア（USB メモリーや HDD など）はメーカーや型式などによっては認識されない場合があります。この場合、他メーカーや型式の外部メディアで読み込み可能かをお試しください。

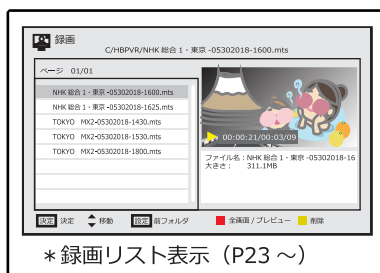
※外部メディアについての動作保証やサポートは行っておりません。予めご了承ください。

（※録画用メモリーについての詳細は、P20 ~をご参照ください）

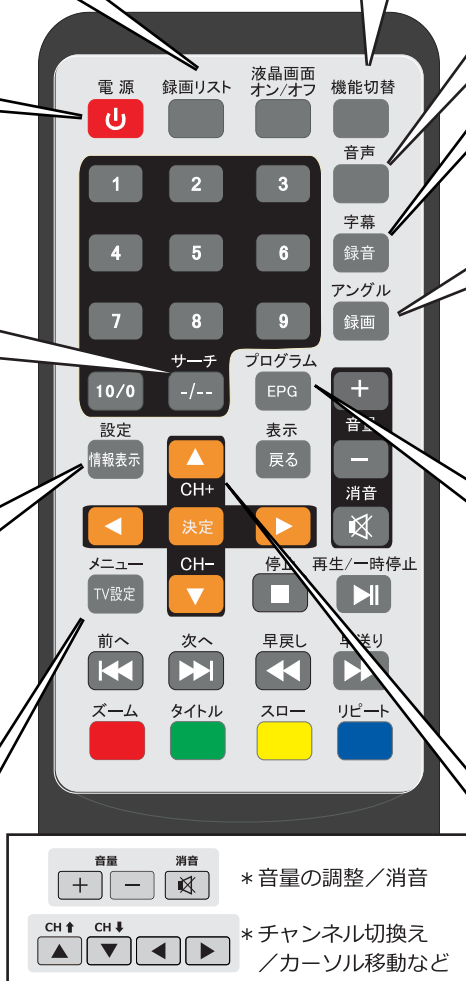
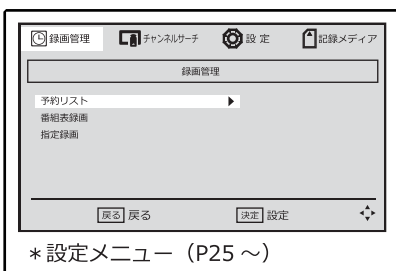
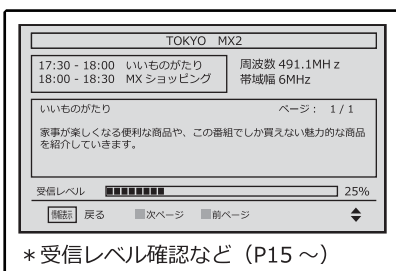
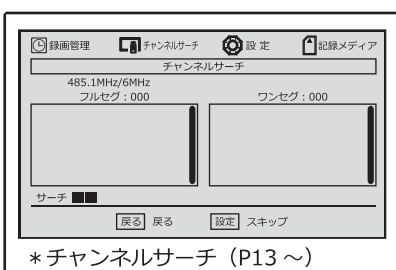
テレビ(DTV)モード時のリモコン操作／各種設定

以下、テレビ（DTV）モード時の主なリモコン操作や画面表示上メニューから行える各設定項目の詳細などについての説明をご案内いたします。

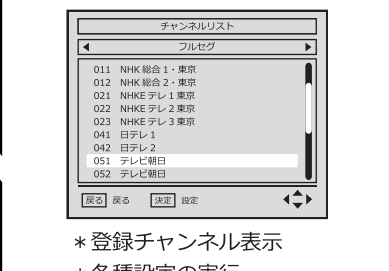
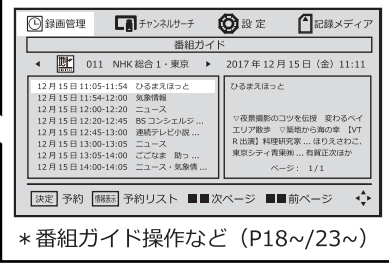
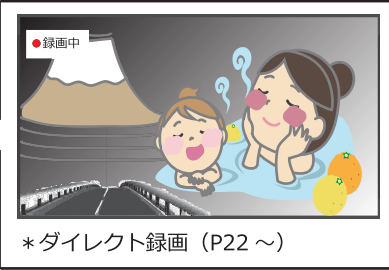
テレビモード時の 主なリモコン操作 対応ボタン



* 電源の ON / OFF



* 字幕オン/オフの切換え



設定メニュー

- 録画管理：① 予約リスト→予約リスト表示
② 番組表録画→番組ガイド表示
③ 指定録画 →予約指定設定表示

- チャンネルサーチ：自動スキャン（受信番組登録）

- 設定：① 解像度（表示解像度を選択：480i / 480P / 720P / 1080i / 1080P * 初期値は 1080P）
② 受信切替（自動／ワンセグ／フルセグ * 初期値は自動）
③ 工場出荷時設定（工場出荷状態に設定を全てリセットします）
④ デバイス情報（システム情報の表示）
⑤ ファームウェア更新 ※通常時は使用しません

- 記録メディア（録画用 microSD スロットにセットした録画用メモリーのデータ管理）：

- ① メディア再生（録画リストを表示）
- ② メモリー管理（録画用メモリーの管理設定画面を表示）※詳細は P20 ~をご参照ください

赤 緑 黄 青 * 番組ガイド／録画リスト／他のメニューの操作で使用
(使用する場合は画面上に都度対応ボタンの色が画面上に表示されます)



付加機能を使う

以下の項目は本機に搭載されている付加機能（外部メモリーデータ再生機能やモニター機能など）についての説明などをご案内いたします。

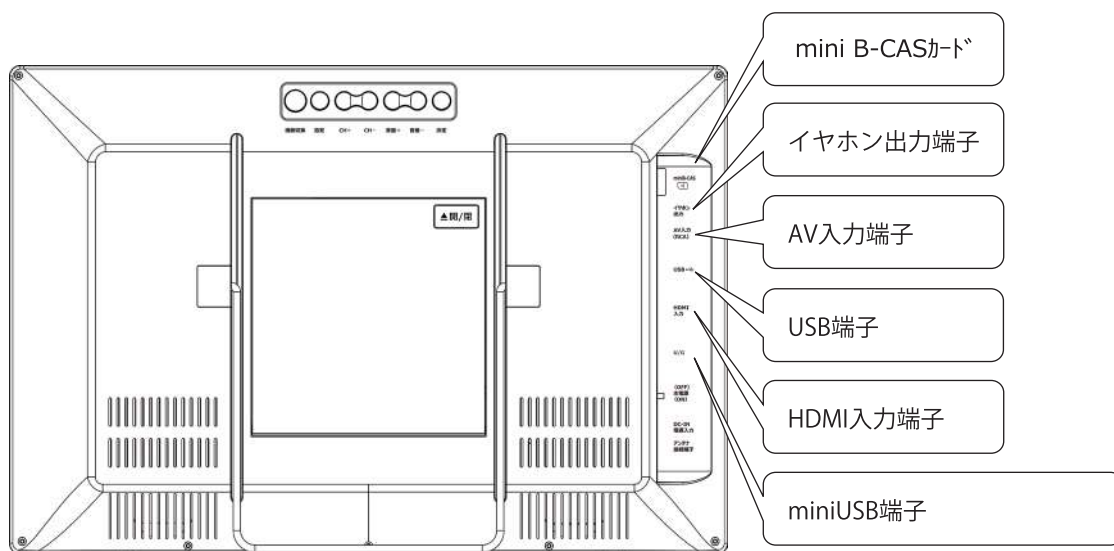
外部機器と接続する 26

外部メモリーデータの再生 27

外部機器と接続する

外部機器と接続する場合、本体側面の各端子と接続します。接続したい外部機器に対応した各端子に接続してください。

背面



- miniB-CASカード挿入口 付属のminiB-CASカードを挿入します。
- 地デジ番組録画/再生USB端子 地デジ放送番組を録画用メモリーに録画する時や、録画データを視聴する時に使用します。
- USB端子 音楽や動画のデータを視聴する時に使用します。
- HDMI入力端子 外部機器接続用端子。モニターとして作動します。
- AV入力端子 外部機器(DVDプレーヤーなど)から付属のRCAケーブルで入力
- イヤホン出力端子..... イヤホンで音源を視聴する時に使用します。
- miniUSB端子 CDのリッピング時に使用します。(市販の変換ケーブルが必要です。)

入力ソース（モード）を切り換える

- リモコン「機能切換」を押す
- 外部機器のモード切換え表示（※数秒で消えます）
- 「▲／▼」で使用する外部機器にカーソルを移動して「決定」
- 接続した各外部機器からの入力ソースに切り換わります



注意

※「AV」モードおよび「HDMI」モードにすると本機は外部機器からの入力ソースのモニターとして作動します。外部機器の操作などは本機ではできません。

外部メモリーデータの再生

本機には静止画や動画などを再生するソフトを搭載しています。

USB 端子に USB2.0 メモリーや HDD を接続し、入力モードを切り換えると搭載ソフトが起動してメモリー内に保存されているデータの再生などが行えます。

- 再生可能なファイル形式：
- * 静止画 (拡張子) : JPEG(.jpg)/BMP(.bmp)
 - * 動画 (拡張子) : MP4(.mp4)/MPEG-PS(.mpeg.mpg)/WMV(.wmv)/3GP(.3gp)
 - * 音楽 (拡張子) : MP3(.mp3)/WMA(.wma)/WAV(.wav)/AAC(.m4a/.aac など)
 - * テキスト (拡張子) : テキストファイル (.txt)



注意

※上記ファイル形式でも高画質 (高解像度) データや圧縮率・コーデックの不一致などで映像が出ない/音が出ない/読み込みできないなどが起こる場合があります。

※記録された順序で再生されない場合があります。また記録状況により音飛びや読み込まない場合があります。



注意

■本機と接続して使用される外部メモリーのファイルシステム形式にご注意ください。

※本機で使用可能な外部メモリー (USB や microSD) は <FAT32 形式> でフォーマットされたメモリーのみ使用できます。<FAT16 形式> や <exFAT 形式> のメモリーは使用できません。



注意

※外部メディア (USB メモリーや HDD など) はメーカーや型式などによっては認識されない場合があります。この場合、他メーカーや型式の外部メディアで読み込み可能かをお試しください。

※外部メディアについての動作保証やサポートは行っておりません。予めご了承ください。

メモリー内のデータを再生する/削除する

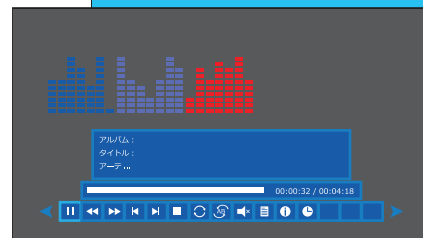
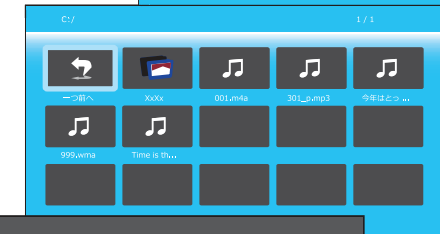
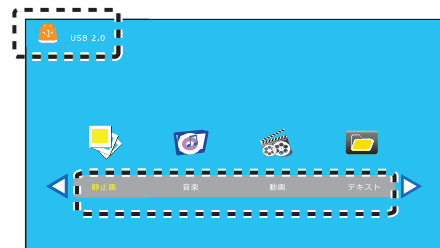
- ① 本機の <USB 端子> にデータが保存されたメモリーを接続します。
- ② リモコン「機能切替」でモードを【USB】に切り換えます。
- ③ USB モードに画面を切り換えた後、
「◀」「▶」で再生したい項目に移動して「決定」を押します。

* 選択項目：静止画ファイル再生 / 音楽ファイル再生
/ 動画ファイル再生 / テキストファイル表示

- ④ 再生する項目を選択後「決定」を押すとデバイス項目に移動します。(* 選択項目：一つ前へ / [C])
[C] を選択して「決定」を押すと読み込み可能なデータ (またはフォルダ) が表示されます。
- ⑤ 再生したいデータにカーソルを移動するとプレビュー画面でデータが再生されます。「決定」を押すと画面が切り換わり、本再生がスタートします。

* 再生を停止する場合は「停止 (■)」

* 一つ前に戻る場合は「戻る」



<データを削除したい場合>

- * 削除したいデータにカーソルを移動させて「赤」を押すと、
<削除しますか? はい/いいえ> と表示されます。
『はい』を選択して「決定」を押すと、データが削除されます。



注意

※一度削除したデータを復元することはできません。

外部メモリーデータの再生

データ再生時の操作 <操作バー>

データ再生中に、リモコン「情報表示」を押すと、画面に<操作バー>が表示されます。<操作バー>からデータの再生や一時停止などの操作が行えます。



<静止画ファイル再生>



- ▶(II) 再生／一時停止 (=[タイムシフト] ボタン)
- ▶ 次のデータへ移動 (=[次へ])
- リピート再生設定 (=[リピート]) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↺
- 🎵 音楽設定 ※メモリー内に音楽ファイルがある場合、背景音楽の有無を選択
- 📖 プレイリスト: 静止画(画像) ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 90 90度右回転: 画像を90度右へ回転
- 🔍 拡大ズーム: 最大8倍拡大表示
- 🔍 ※Move View (※本機では使いません)
- ◀ 前のデータへ移動 (=[前へ])
- 再生停止 (=[停止])
- 90 90度左回転: 画像を90度左へ回転
- 🔍 縮小ズーム: 最小1/4倍縮小表示

* 操作バー表示後に操作をしない場合、数秒すると操作バーは消えます。

<音楽ファイル再生>



- ▶(II) 再生／一時停止 (=[タイムシフト] ボタン)
- ▶▶ 早送り (=[早送り]) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↺
- ▶ 次のデータへ移動 (=[次へ])
- リピート再生設定 (=[リピート]) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↺
- 🔄 A to B リピート: セット地点Aから地点Bまでの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → [決定]: A 地点セット → [決定]: B 地点セット&リピート設定 → セットなし ↺
- 🔇 消音ミュート設定 (=[消音])
- 📖 プレイリスト: 音楽ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定
- ◀◀ 早戻し (=[早戻し]) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↻
- ◀ 前のデータへ移動 (=[前へ])
- 再生停止 (=[停止])

<動画ファイル再生>



- ▶(II) 再生／一時停止 (=[タイムシフト] ボタン)
- ▶▶ 早送り (=[早送り]) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↺
- ▶ 次のデータへ移動 (=[次へ])
- リピート再生設定 (=[リピート]) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↺
- 🔄 A to B リピート: セット地点Aから地点Bまでの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → [決定]: A 地点セット → [決定]: B 地点セット&リピート設定 → セットなし ↺
- 📖 プレイリスト: 動画ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 📄 スロー再生: [決定] を押すごとにスロー再生&倍速切換え ※再生 / x2 / x4 / x8 / x16 ↺
- 📄 ステップ再生: [決定] を押すごとにコマ送り再生
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定
- 📄 画面表示サイズ切換え: [決定] を押すごとに表示サイズ変更 ※自動 / 16:9 / 4:3 ↺
- ◀◀ 早戻し (=[早戻し]) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↻
- ◀ 前のデータへ移動 (=[前へ])
- 再生停止 (=[停止])

* 操作バー表示後に操作をしない場合、数秒すると操作バーは消えます。

<テキストファイル再生>



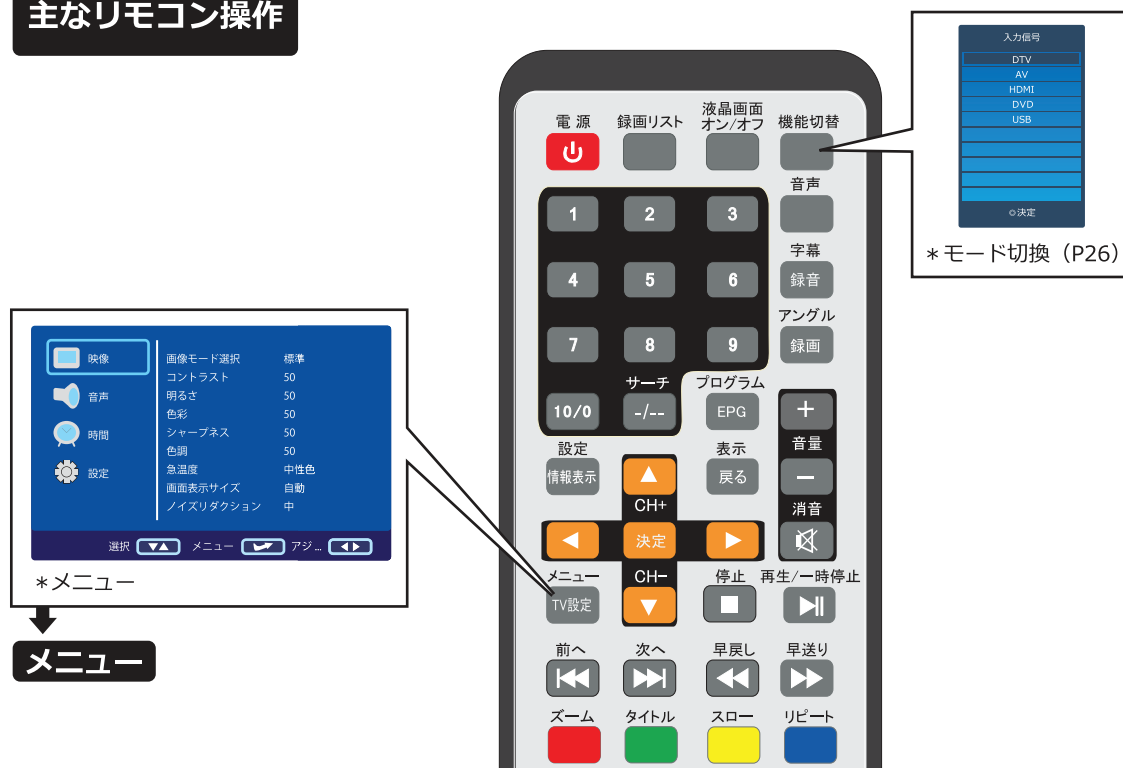
- ◀◀ 前のページへ移動 (=[早戻し])
- ◀ 前のデータへ移動 (=[前へ])
- 再生停止 (=[停止])
- 🎵 音楽設定 ※メモリー内に音楽ファイルがある場合、背景音楽の有無を選択
- 📖 プレイリスト: テキストファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- ▶▶ 次のページへ移動 (=[早送り])
- ▶ 次のデータへ移動 (=[次へ])

* 操作バー表示後に操作をしない場合、数秒すると操作バーは消えます。

付加機能使用時のリモコン操作／各種設定

以下、外部入力（AV/HDMI）各モード時のメニューについての説明をご案内いたします。

各外部入力時の 主なリモコン操作



- 映像： ① 画像モード選択（標準／ビビット／ユーザー／ソフト）
② 色温度（中性色／寒色系／暖色系）
③ アスペクト比（※下記参照）
④ ノイズリダクション（オフ／デフォルト／高／中／低）

※「コントラスト」「明るさ」「色彩」「シャープネス」は映像モード選択を「ユーザー」に設定した時に調整が可能です

※ アスペクト比：

- AVモード時（自動／4:3／16:9／ズーム1／ズーム2／パノラマ）

- 音声： ① 音声モード選択（標準／音楽／映画／スポーツ／ユーザー）
② バランス（-50～0～50）
③ 自動ボリューム（オン／オフ）
④ サラウンド（オフ／サラウンド）

※「高音」「低音」は音声モード選択を「ユーザー」に設定した時に調整が可能です

- 時間： ① 日時設定
② オフタイマー（オフ／時間設定）
③ オンタイマー（オフ／時間設定）
④ スリープタイマー（オフ／10分／20分／30分／60分／90分／120分／180分／240分／）
⑤ オートスリープ（なし／4時間／6時間／8時間／）

- 設定： ① 言語／Language（日本語／英語／ドイツ語／フランス語／イタリア語／スペイン語／ポルトガル語）
② 工場出荷時設定（実行しますか？「はい／いいえ」）

DVDプレイヤー機能について

◆ディスクの取扱いと用語

再生できるディスク

本機では、下記のディスクを再生することができます。

	マーク（ロゴ）	記録内容	ディスクの大きさ
DVDビデオディスク		映像（動画）＋音声	12cm
音楽用CD		音 声	12cm

また、以下のメディアも再生することができます。

- DVD ビデオフォーマットの DVD-R/RW
- CPRM/VR モードで地デジ放送を録画し、且つファイナライズ処理された DVD-R/RW
- ビデオモードでアナログ放送を録画し、且つファイナライズ処理された DVD-R/RW
- CD-DA フォーマット（音楽用CD）の CD-R/RW
- MP3、WMA または JPEG 形式のファイルが記録された CD-R/RW

※上記のディスクであっても、録画された DVD レコーダーとディスクと本機との互換性相性により再生できない場合もあります。予めご了承ください

※パソコンで録画・作成されたディスクや DVD レコーダー以外の機器によって作成されたディスク、短い収録時間のディスクは再生できない場合があります。予めご了承ください。

※H.264 / MPEG4AVC 形式のファイルは非対応です。

※本機は NTSC テレビ方式に適合したプレーヤーです。他のテレビ方式（PAL、SECAM）表示のディスクは非対応です。

※DVD±R DL には対応していません。また MP3 等のデータは状況により再生できない場合があります。

※ファイナライズ処理をされていないディスクの再生はできません。

* CPRM について ...

CPRM とは Content Protection for Recordable Media の略で、コピーを制限する著作権保護技術のことです。デジタル放送をディスクにダビングして再生するには、CPRM 対応のディスクと再生機器が必要になります。

* ファイナライズ処理について ...

ファイナライズとは、映像をダビングしたディスクと再生機器の互換性を高めるための処理のことです。例えば、映像をダビングしたディスクを再生する場合、そのディスクにダビングした機器（DVD レコーダーなど）では再生が可能なのに、同じディスクを他の機器で再生しようとするとうディスクエラーとなる場合があります。これは、ダビングを行った機器ではディスクにデータが記録されている場所が認識できるが、それ以外の機器ではわからないために起こる現象です。このような事態を避け、そのディスクに記録したデータを他の機器でも再生可能なデータ配列にするためにファイナライズ処理が必要になります。

DVDプレイヤー機能について

ディスクに関する用語について

一般に、DVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。音楽用CDは、「トラック」で区切られています。

タイトル：DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。

トラック：音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

それぞれのタイトルやチャプター、トラックには順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」「チャプター番号」「トラック番号」といいます。ディスクによっては、各々の番号が記録されていないものもあります。

ディスクの取り扱いかた

- 再生面には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスクの取り扱いかた

- ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

ディスク保管のしかた

- 直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用のケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。



- よごれがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

- 初めてご使用になる際は、ディスクトレイ内に入っている保護カバーを外してからご使用下さい。

保護カバー →



DVDの視聴について / DVDの再生

1. 電源を入れる

本体に電源を接続し、電源スイッチを「ON」にしてください。

2. ディスクを入れる

本体背面の開閉 ボタンを押してディスクカバーを開け、ディスクのラベル面を上にして、ディスクをセットし、ディスクカバーを閉じます。

※ディスクカバーの開閉は特に丁寧にお取り扱いください。故障の原因となります
「機能切替」ボタンを押下してDVDモードに切替えてください。

3. 再生の開始

カバーを閉じると自動で再生がはじまります。はじまらない場合はタイトル等を選択しリモコンまたは本体の再生 / 一時停止ボタンを押してください。

4. 一時停止

再生中にリモコンまたは本体の再生 / 一時停止ボタンを押すと、再生を一時停止します。もう一度押すと再生を再開します。

5. 停止

再生中に停止ボタン■を押すと仮停止し、画面に「再生キーを押し、継続」と表示されます。この状態でリモコンまたは本体の再生 / 一時停止ボタンを押すと停止した場面の続きから再生が始まり、もう一度停止ボタン■を押すと、完全に再生が停止されます。

6. 音量の調節

再生中、リモコンまたは本体の音量 + ボタンを押すと音量が大きく、音量 - ボタンを押すと音量が小さくなります。

7. 場面のスキップ

再生中にリモコンまたは本体のスキップ次ボタン▶▶またはスキップ前ボタン◀◀を押すと、1 つ次または前のチャプターに移動します。

※チャプターの編集がされていない場合は機能しません。

注：個人で作成されたディスクや海外のディスク等はディスクによっては時間がかかったり読み込み時に音がしたりします。

デジタル放送を録画・ダビングしたディスクの場合、CPRM 対応ディスクで VR モードで書き込み最後にファイナライズ処理をしたものでないと認識しません。

ディスクの種類や相性によっては再生できない場合があります。すべてのディスクの再生を保証するものではありません。

DVDの視聴について / DVDの再生 (続き)

8. 早送り・早戻し

再生中にリモコンまたは本体の早送りボタン▶▶または早戻しボタン◀◀を押すと、早送りまたは早戻し再生をすることができます。

再生速度はボタンを押すごとに変わります。



9. 場面を選択して再生

リモコンのタイトルボタンを押すとメニュー画面に入り、DVDの内容が画面に表示され再生するチャプターや字幕などを簡単に選択することができます。

※ディスクによってはメニュー画面がない場合もあります。

10. アングルの切替

再生中にリモコンのアングルボタンを押すと映像のアングルを切替えることができます。ボタンを押す回数によってディスクに記録された異なるアングルの映像に切替わります。切替可能なアングルの数と、再生しているアングルの番号が画面に表示されます。

※アングル切替えは、マルチアングルで録画されたDVDのみで使用可能な機能です。

マルチアングルのディスクかどうかはDVDのジャケットやケースカバーなどをご参照ください。

11. 音声切替

再生中にリモコンの音声ボタンを押すと、音声を切替えることができます。音声ボタンを押すたびに、音声の言語が切替わります。

切替可能な音声の数と再生している音声の番号が画面に表示されます。

※ディスクによってはDVDタイトル画面から音声切替を行わなければならない場合があります。

DVDの視聴について / DVDの再生 (続き)

12. 字幕切替

再生中にリモコンの字幕ボタンを押すと、字幕を切替えることができます。字幕ボタンを押すたびに字幕の言語が切替ります。切替可能な字幕の数と再生している字幕の番号が画面に表示されます。

※ディスクによってはDVDのタイトル画面から字幕切替を行わなければならないものもあります。

※字幕データが収録されていないディスクでは、この機能は使えません。

13. ズーム切替

再生中にリモコンのズームボタンを押すと、画面の表示倍率を変えることができます。

ズームボタンを押すたびに、

「2倍」→「3倍」→「4倍」→「1/2」→「1/3」→「1/4」→「オフ（通常）」の順に画面の倍率が変わります。拡大表示中に上下左右ボタンを押すと、画像を動かして表示範囲外になっている部分を見ることができます。

14. リピート再生

再生中にリモコンのリピートボタンを押すとリピート再生を行うことができます。

リピートボタンを押すたびに、

「チャプターリピート」→「タイトルリピート」→「ディスク全体のオールリピート」→「通常再生」の順で切り替わります。

15. スロー再生

再生中にリモコンのスローボタンを押すと、スロー再生を行うことができます。

スローボタンを押すたびに、

「▶1/2」→「▶1/4」→「▶1/8」→「▶1/16」→「◀1/2」→「◀1/4」→「◀1/8」→「◀1/16」→「通常再生」の順で再生速度が切替ります。

16. 消音

再生中にリモコンの消音ボタンを押すと、音声のみを消すことができます。

もう一度消音ボタンを押すと再び音声が出ます。

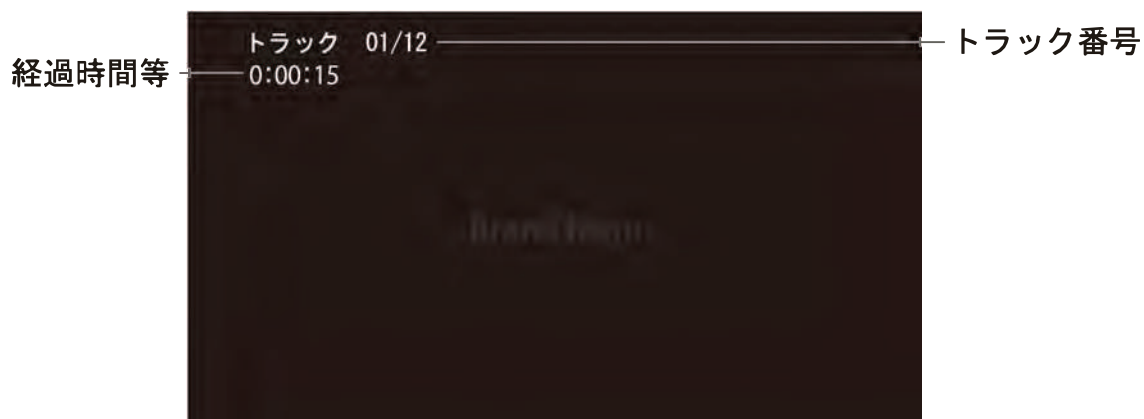
CDの再生について

本機では音楽 CD を再生することもできます。音楽 CD をセットしてディスクカバーを閉じると、自動的に再生を開始します。音楽 CD の再生では DVD の再生と同じボタン操作で、以下の操作を行うことができます。

- 再生 ●停止 ●一時停止 ●前後スキップ ●早送り ●早戻し
- リピート再生 ●消音

CD 再生時の画面表示

音楽 CD の再生中は、トラック（収録曲）の再生時間等の情報が画面に表示されます。表示ボタンを押すたびに、「シングル残り時間」→「トータル経過時間」→「トータル残り時間」→「シングル経過時間」の順に表示が切替ります。



CDのリッピングについて

■miniUSB端子の使用(市販の変換ケーブルを使用してUSBメモリーを使用。) CD からメディアに録音

！重要：録音操作の前にメディア内のデータは必ずバックアップ保存してください。

- ・ USBに空き容量がない場合「Device full!」と表示され記録できません。
- ・ 録音中、本機の音量・音質を変えても録音される音声には影響ありません。
- ・ 本機で録音した場合はMP3形式で記録されます。
- ・ 容量の大きいメディアを接続した場合、読み込み時に時間がかかることがあります。
- ・ 本機ではフォルダ名やファイル名の入力はありません。本機ではMP3/WMAファイル形式のディスク、市販の音楽CDからの録音が可能です。

1. 外部メディア（USB・SD）を各入力端子に挿入してください。

2. 録音したいCDディスクを再生してください。

リモコンの「字幕」ボタンを押すと、録音画面が表示されます。

※再生の途中でも録音ボタンを押すと、曲の先頭から録音されます。

録音画面

CDリッピング

オプション			トラック		トラック
①	——	スピード 標準	✓	track01	04:26
②	——	ビットレート 128kbps		track02	03:41
③	——	ID3情報 する	✓	track03	04:45
				track04	04:30
④	——	メディア USB		track05	04:20
		サマリー	✓	track06	04:51
⑤	——	選択されたトラック 0		track07	03:28
⑥	——	選択された時間 00:00	▼		
		開始 終了	全部選択 選択解除		

3. リモコンの方向ボタンで、項目を移動します。決定ボタンで決定します。

①録音スピード：「決定」ボタンを押すごとに録音スピードが切替えられます。

（標準⇔高速）

※標準録音スピード状態の場合、ファイルの録音と同時に再生します。

倍速録音スピード状態の場合、録音しながら同時に再生は出来ません。

②ビットレート（圧縮比率）：「決定」ボタンを押すごとに圧縮率が切替えられます。

96kbps → 112kbps → 128kbps → 192kbps → 256kbps → 320kbps

この数値が大きいほど、音質はよくなりますが変換後のファイルサイズは大きくなります。

③ID3 TAG 式ファイルを作成します。（はい / いいえ）

④録音先メディアの検出状態を表示します。

⑤選択されたファイルの総数

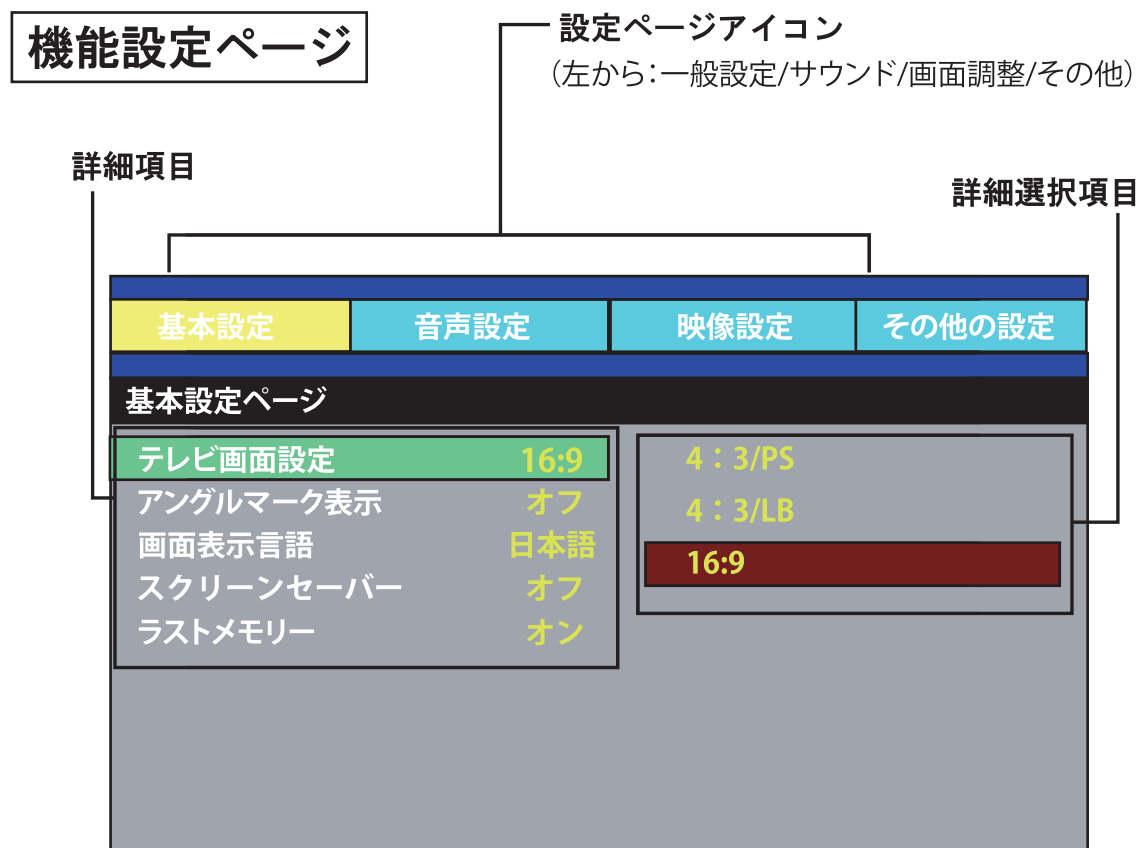
⑥選択されたファイルの総再生時間

注：すべてのファイルやメディアの再生を保証するものではありません。

機能設定について

DVD モードのオープニング画面時

本機では、画質や音声など、各種詳細項目を設定することができます。
必要に応じて変更してください。



機能設定の方法

1. リモコンの情報表示ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。
2. 設定ページ → 詳細項目 → 詳細選択項目 の順に選択し、決定していきます。
3. リモコンの方向ボタン▲▼◀▶を押して、設定を変更したいページや項目を選択し、決定ボタンを押して決定します。
4. リモコンの設定ボタンを押して、設定を終了します。

※：機能設定ページの「その他」タブは、本機にDVDディスクをあらかじめセットしていないと機能が有効になり選択できません。

機能設定について (続き)

設定項目は以下の通りです。

設定ページ	詳細項目
基本設定	テレビ画面設定 アングルマーク表示 画面表示言語 スクリーンセーバー ラストメモリー
音声設定	スピーカー設定
映像設定	シャープネス ブライトネス コントラスト
その他の設定	音声設定 字幕設定 メニュー言語 設定初期化

基本設定（初期設定は※印の設定になります）

■ テレビ画面設定（画面のサイズ・比率の設定）

- 1、4 : 3/PS
- 2、4 : 3/LB
- 3、16 : 9※

■ アングルマーク表示

- 1、オン※
- 2、オフ

■ 画面表示言語

- 1、英語
- 2、日本語※

■ スクリーンセーバー

- 1、オン※
- 2、オフ

■ ラストメモリー

- 1、オン
- 2、オフ※

音声設定

■ スピーカー設定

- 1、ダウンミックス
（ LT/PT
ステレオ※ ）

機能設定について (続き)

画面調整

■ シャープネス

1. 高
2. 中※
3. 低

■ ブライトネス

– 20 ~ + 20

■ コントラスト※00

– 16 ~ + 16

その他の設定

■ 音声設定（再生時の音声の設定）

1. 英語
2. 日本語※

■ 字幕設定（再生時の字幕の設定）

1. 英語
2. 日本語※

■ メニュー言語（ディスクメニュー画面の言語の設定）

1. 英語
2. 日本語※

■ 初期設定

実行※リセット

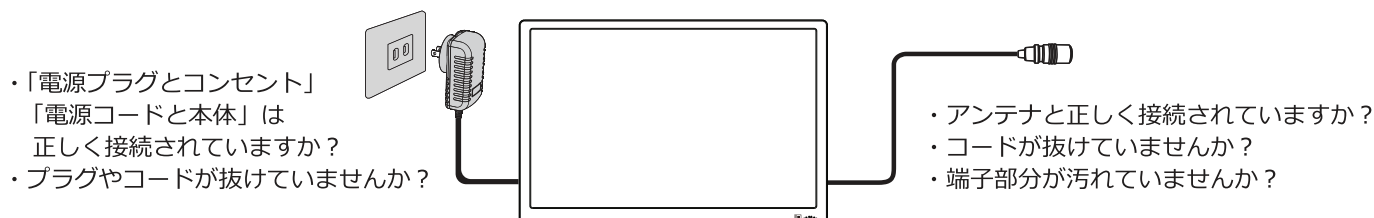
（視聴制限以外の設定が工場出荷時の設定になります。）

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではない場合があります。修理・検査のご依頼前にもう一度ご確認ください。

【まずご確認ください】

「電源が入らない」「放送が映らない」などの場合は、まず電源およびアンテナの接続を確認してください。



【こんな場合は故障ではありません】

- 液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.999%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ピシッ」というきしみ音がする場合があります。これは設置場所の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機は電源が「待機」状態のときに番組情報取得などの動作を行う為、内部から「カチッ」という音が聞こえる場合があります。

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
電源	電源が入らない	・電源プラグ⇄コンセント／電源コード⇄本機が抜けていませんか？ ・内部処理を行っている時は操作の反応が遅い場合があります。 →この場合、約1分ほど待ってから再度電源を入れてください。
	急に電源が切れた	・オフタイマーが設定されていませんか？ →外部入力モードの設定メニューからオフタイマー設定をご確認ください。
リモコン	リモコン操作ができない	・リモコンの乾電池が消耗していませんか？ （付属の電池は試用に付き、ご購入後早めに新しい電池と交換してください） ・乾電池のプラス／マイナスが逆になっていませんか？ ・リモコンをテレビ側リモコン受光部に正しく向けて操作していますか？ ・リモコンとテレビの間に遮蔽物はありませんか？
	CH+/-ボタンで特定のチャンネルが選局できない	・チャンネル登録はされていますか？ →アンテナとの接続やアンテナの方向などをご確認の上、再度チャンネルサーチを行ってください。 ※CATVやマンションの共聴システムをご利用の際はパススルー方式での受信に対応しているかご確認ください。
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	・アンテナ線が外れていませんか？ ・接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？ ・外部機器との接続ケーブルが外れていませんか？
	映像は出るが、音声が出ない	・消音状態になっていませんか？・音量が0になっていませんか？ ・イヤホン端子にイヤホンなどを接続していませんか？ ※HDMI入力の場合、外部機器側の出力が映像のみの場合があります。
	外部機器を視聴中に片側のスピーカーしか音が出ない	・音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？ ・音声端子部がしっかりと挿入されているかご確認ください。
	音声に異音が入る 映像にノイズが出る	・本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ →無線機器類は本機と離してご使用ください。 ・アンテナの向きがずれていませんか？ ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？→受信レベルをご確認ください。

故障かな？と思ったら（つづき）

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
テレビを見ているとき	映像が悪い	・アンテナケーブル（元側／本機側）が外れていませんか？ ・アンテナケーブルの断線などはありませんか？ ・設置されているアンテナの向きがずれていませんか？故障していませんか？ ・近所で落雷や電波障害などは起きていませんか？ ・1本のアンテナ線を複数のテレビやチューナーなどに接続していませんか？ ・本機の近くで電磁波を発生させる電気製品を使用していませんか？ ・映像調整は正しく設定されていますか？ ・受信チャンネルは正しく設定されていますか？ ・チャンネルが変更されていませんか？ →製品出荷時以降にチャンネルが変更されている（放送局や中継局の増設等）場合は、チャンネルの再設定が必要になる場合があります。
	縦線状の妨害が出て見えない	・アンテナやアンテナ端子部分への妨害電波の影響が考えられます。 →アンテナケーブルは、同軸ケーブル（市販品）をお使いください。 →アンテナの高さや向きを調整すると、妨害電波をある程度抑えられます。 ・外部機器の映像を視聴している場合は、接続や設置場所をご確認ください。
	色が薄い 色合いが悪い	・旧アナログ放送時の番組の再放送を視聴される場合、画像が著しく悪く見える場合があります。この場合、本製品の故障ではありません。 ・映像調整は正しく設定されていますか？ ・受信チャンネルは正しく設定されていますか？ ・各映像端子の接続は正しくつながっていますか？外れていませんか？
	デジタル放送が映らない	・miniB-CAS カードは正しく挿入されていますか？ →miniB-CAS カードを正しく挿入しないと、地デジ放送は視聴できません。 ・miniB-CAS カードの IC 部分が汚れていませんか？変形などしていませんか？ →IC 部分ときちんと接触しないと、本機がカードを認識できずに地デジ放送が視聴できません。miniB-CAS カードは丁寧にお取り扱いください。
	設置場所を変えたら（引っ越ししたら） 視聴できなくなった ... など	・本機の設置場所を他のエリアに移動させた場合、改めて受信チャンネルを設定しなおす必要があります。本書「チャンネルの初期設定」をご参照の上、正しくチャンネル設定を行なってください。
	音声に異音が入る 映像にノイズが出る	・本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ →無線機器類は本機と離してご使用ください。 ・アンテナの向きがずれていませんか？ ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？→受信レベルをご確認ください。

故障かな？と思ったら（つづき）

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
DVDを観ているとき	電源が入らない	・電源コンセント部が正しく接続されているか、ご確認ください。 ・本体の電源入力端子部が正しく接続されているか、ご確認ください。 ・充電機に充電されているか、ご確認ください。
	リモコンが機能しない	・リモコンと本機の上に障害物がないか、ご確認ください。 ・リモコンの電池が消耗している場合は交換してください。 ・リモコンの向きを本機の受光部に正しく向けて操作してください。
	画面が真っ黒のまま	・液晶画面がオフ設定になっていないか、ご確認ください。
	音が出ない	・音量が最小になっていないか、ご確認ください。 ・消音（ミュート）機能を使用していないか、ご確認ください。 ・イヤホンなどの場合、正しく接続されているか、ご確認ください。
	画面が暗い 色合いがおかしい	・設定ページから各種設定を調整してください。
	画面に斑点が映る 色の縞が出る 音声が乱れる など	・高圧線や自動車、ネオン、他の電機機器からの電波 / 磁気障害が起きている可能性があります。本機を電波 / 磁気の影響の無い場所に移動して設置してください。
	ディスクの読み取り 再生ができない 「不明なディスク」と 表示される など	・ディスクに汚れや傷がないか、ご確認ください。 ・ディスクが正しくセットされているか、ご確認ください。 ・DVD・TV・AVなどのモードが正しいか、ご確認ください。 ・本機対応のディスク・データであるか、ご確認ください。 (DVDのリージョンコードは2番です) ・外部機器などの場合、正しく接続されているか、ご確認ください。
	DVDレコーダー等で 録画したDVD-Rディ スクの再生ができない	・ビデオモードまたはCPRM形式で録画したDVD-Rディスクを本機で再生するには、ファイナライズ処理が必要です。 ・ディスク記録時の安定度・状況・環境により、再生できない場合があります。 ・録画されたDVDレコーダーとディスクと本機との互換性・相性により再生できない場合があります。 ・パソコンなどで録画されたディスクや短い収録時間のディスクは再生できない場合があります。
	再生中に電源が落ちる	・2層式記録ディスク再生折り返し部分の仕様による場合があります。電源が落ちたチャプターの次のチャプターから再生できますので、チャプター選択画面から指定して再生を続けてください。
	再生中、一時的に映像 が止まるなど	・ディスクに汚れや傷がないか、ご確認ください。 - 外部メディアの場合、保存データが破損 / 欠損している可能性があります。
	外部メディア (SD/USBなど) の再生ができない	・本機に正しく接続 / 挿入されているか、ご確認ください。 ・本機非対応の保存データである可能性があります。 (詳しくは本書「メディア / ファイルについて」をご参照ください)
	CDが正しく再生され ない	・コピーコントロールCDの可能性があり、再生できません。

故障かな？と思ったら（つづき）

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
D V D を 観 て い る と き	曲頭数秒再生されない	・コピーコントロールCDの可能性があります。 ・データ通りに再生されない場合があります。
	トラックの順序／選曲ができない	・ディスク・USBメモリ・SDカードによっては、部分的に設定された再生順序を変更できないものがあります。
	テレビが映らない 一部チャンネルしか映らない 映像が乱れる など	・アンテナと正しく接続されているか、ご確認ください。 ・フルセグ受信機の場合、miniB-CASカードが正しく挿入されているか、ご確認ください。 ・TVモード画面に切替えてあるか、ご確認ください。 ・初期設定でチャンネル登録がされているか、ご確認ください。
	視聴中の映像／文字情報／番組内の時刻表示がズれる	デジタル放送特有の現象です。デジタルデータの受信形式のため、受信してから映像化されるまでの時差によって数秒程度ズれる場合があります。
そ の 他	番組の録画できない 録画データの視聴ができない ... など	・本機と接続した録画用メモリーのファイルシステム形式は本機に対応した形式になっていますか？ →本機対応ディスク形式：「FAT32」 ・録画用メモリーの空き容量は足りていますか？ ・保存されたデータが壊れていませんか？ ※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。
	外部メモリーのデータが再生できない	・本機と接続した録画用メモリーのファイルシステム形式は本機に対応した形式になっていますか？ →本機対応ディスク形式：「FAT32」 ・保存されているデータが壊れていませんか？ ・外部データのファイル形式が本機に対応した形式で保存されていますか？ →拡張子：(.jpg) など ※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。

【ご確認ください】

その他症状などがでて、上記項目や本書内容をご確認しても症状が改善されない場合、一度「工場出荷設定」を行い、本体システムをリセットしてみてください。（参照／TVモード設定：P25／外部機器モード設定：P29）

製品仕様

品名	17インチ録画機能付きポータブルフルセグDVD
電源	AC100V～240V 50～60Hz / 60Hz DC12V/2A
消費電力	約 18W
本体サイズ	約 W398×D38×H270mm
本体重量	約 1.6Kg
液晶	17.0インチ
液晶解像度	1440×900 / 上 15° 下 30° 左 45° 右 45°
内蔵バッテリー	リチウムイオンポリマー電池 2000mAh 充電時間：約 4 時間 / 再生時間：約 1.5 時間 ※充電時間及び使用時間は使用環境により変わります。
スピーカー出力	2W×2
テレビ受信チャンネル	地上デジタル放送UHF（13～62Ch）フルセグ/ワンセグ/自動切替 ※インターネット回線を利用しての地デジ受信環境には非対応
テレビ録画機能	外付けHDDまたはUSB
EPG 番組ガイド	8 日
入出力端子	AV 入力端子・HDMI 入力端子・イヤホン出力端子・アンテナ入力端子 miniB-CASスロット・USB2.0端子×1（録画用／データ再生用） miniUSB端子×1（リッピング用）・DC端子 ※地デジ録画推奨メモリー容量：～256GBまで ※データ再生推奨メモリー容量：～32GBまで
DVD対応メディア	DVD/DVD-R/DVD-RW(VR/CPRM対応) CD/CD-R/CD-RW
再生対応ファイル形式	<音楽> MP3・WMA・WAV・AAC <動画> MP4・MPEG-PS・WMV・AVI・3GP <画像> JPEG・BMP <テキスト> txt ※上記ファイル形式でも再生できない場合があります。
推奨動作温度	約 0～40℃

付属品：・ACアダプター（12V/2A/ 約 1.5m）・車載用 DC アダプター（12V 専用 / 約 1.5m）・簡易 TV アンテナ（約 3m）
・リモコン（電池付き）・miniB-CAS カード・A/V ケーブル（約 1.2m）・取扱説明書（保証書付き）・車載バッグ・イヤホン

※本製品は双方向番組、番組連動データ放送には対応していません。

※HDMI 接続で機能する外部機器との連動操作などの機能には対応していません。

※本製品は電子番組ガイド（EPG：約 8 日分）／字幕放送／音声多重放送に対応しております。

※CATV（ケーブルテレビ）を使用される場合、CATV の取扱説明書をよくお読みください。

※付属のリモコン用電池は動作確認用の試供品に付き、早めに新しい電池と交換してください。

※本製品仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

保証規定と免責について

この製品には保証書が付いています。

保証書は販売店が所定事項（店名、お買い上げ年月日など）を記入の上、お渡しいたしますので、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証対象は製品本体のみとなります。（付属品類は保証の対象外です）

保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中は保証規定に基づき無料で修理いたします。

ただし、次のような場合は保証期間中でも有償での修理対応となります。

1. 保証書の提示が無い場合。
2. 保証書にお買い上げ日、お客様名の記入、販売店の押印が無い場合。
3. 誤った使用、不当な修理、改造、分解で生じた故障または損傷。
4. 使用時に起きた傷、色あせ、汚れ、または保管の不備で起きた損傷。
5. 一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用）での使用による損傷、故障。
6. 故意による破損、輸送等で生じた故障または損傷。
7. 火災、天災地変、塩害、異常電圧、指定外電圧での使用などで生じた故障または損傷。
8. 新品と交換した場合は一回限りとなります。以降の修理などについては有償となります。
9. 液晶画面のドット抜けは液晶パネルの特性上、保証の対象外です。
10. 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご都合に合わせ有償修理いたします。
11. 無償、有償に関わらず修理対応の場合、交換パーツ等が変わる場合があります。
12. 弊社との未取引の販売店でお買い上げの場合、お買い上げ店での対応となる場合があります。また個人間での売買、譲渡のものに関しましては保証いたしかねますので予めご了承ください。

●お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、またその他の不具合などを含め、本製品の使用によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。予めご了承ください。

●当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。予めご了承ください。

●本取扱説明書の記載事項を守らないことによる損害や事故に関しまして、当社は一切その責を負いません。予めご了承ください。

本保証書は製品ご購入日から下記保証期間内で、製品本体(消耗部品を除く)に故障が発生した場合に下記記載内容で無料修理する事をお約束するものです。修理は必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に限り無料にて修理いたします。
●無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
 - 保証期間内でも次のような場合には有償になります。
●使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
●火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
●ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障及び損傷。
●本保証書のご提示がない場合。
●本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店名を記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合。
●消耗品、付属品などの交換などによる故障及び損傷。
 - 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。
 - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 - 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
 - 修理の際は大切な情報は必ずメモなどバックアップをおとりください。初期状態に戻すことがあります。
 - データの取り扱いについて
●修理依頼品がメモリーなど記録媒体を搭載または使用する製品の場合、製品に使用した記録媒体等に記録されたデータ(お客様が登録した地図データ、録音・録画した音楽・映像データ、各種設定内容等を含む)を必要に応じて修理の過程で閲覧・実行する場合がありますが、修理の目的以外に使用いたしません。
●本修理サービスにおきまして、当社は記録データについての複製、バックアップ、復元作業等は一切行いません。
●修理のために必要と判断した場合、修理依頼品の記録媒体等の初期化、交換、工場出荷状態に戻す等の作業を行わせていただきます。その際にお客様が登録したデータや著作権を含む記録データおよびお客様が追加したファイル、設定等は失われます。必要なデータ及びファイル等はあらかじめお客様にてバックアップを作成いただくようお願い致します。
●修理等の作業にあたっては細心の注意を払いますが、前項以外の場合であっても作業の過程で記録データの破損・消失等が生じる場合があります。
当社は、記録データの破損・消失等についての責任は負いかねますので、ご了承ください。
●修理等の作業にあたって部品交換した場合は、交換した部品は所有物として回収させていただき、返却は致しかねますのでご了承ください。
- ※修理の際は大切な情報は必ずデータのバックアップまたはメモなどをお取りください。
また大切な記録データ(音楽・映像など)なども必ずバックアップをお取りください。

ご購入日	西暦	年	月	日	ご購入販売店、住所、電話番号
お客様名					
保証期間	ご購入日より 1年間				
機種名	OT-TVD17K				

■ 本製品についてのお問合せはこちら

お客様サポートセンター

一般電話

042-686-3645

営業時間：平日10:00～17:00(土日祝祭日は除く)

〈販売元〉ダイヤモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田 3-7-13 TDS 三田ビル 6